

令和6年10月22日
農 林 水 産 部

報道関係者各位

多面的機能支払交付金 活動組織対象研修会を開催します ～山形県の農業、農地を守るための活動を支援～

このことについて下記の通り開催しますので、取材くださるようお願いします。

本県では、県内農用地の約7割（84,330ha）において、815組織が多面的機能支払交付金を活用し、農地や農業用水等の地域資源の保全活動を行っています。この研修会は、本県の農業、農村の持つ多面的機能を支える組織が活動を継続する上で重要な研修の機会となります。

1 開催日時・場所

- （1）令和6年10月28日（月）13時30分～15時30分
山形県村山総合支庁本庁舎 2F 講堂（山形市鉄砲町2丁目19-68）
- （2）令和6年11月5日（火）13時30分～15時30分
山形県置賜総合支庁本庁舎 2F 講堂（米沢市金池7丁目1-50）

※庄内、最上会場は現在日程調整中

2 参集者 多面的機能支払交付金活動組織、市町村、農業関連団体、土地改良区

3 研修内容

- （1）事務研修 国の令和7年度予算の要求概要、多面的機能支払交付金の災害時の活用、組織体制の強化についての意見交換
- （2）技術研修 田んぼダムの推進について
- （3）安全研修 最近の事故の傾向等について

4 主 催 山形県多面的機能支払推進協議会、山形県

多面的機能支払交付金とは

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動（農道の草刈り・舗装、農業用排水路の草刈り・泥上げ・補修等）に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することにより、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積を後押しするものです。

県は、農業者の高齢化・減少等により、多面的機能支払交付金活動に関する事務の担い手不足等の課題に直面している活動組織に対し、活動の継続・拡大を図るための支援に取り組んでいます。



【問合せ先】農村計画課 課長補佐 下山 智弘

電話 023-630-2218

【報道監】農林水産部 次 長 高橋 和博